

2018年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～11ページ
世界史	13～30ページ
政治・経済	31～44ページ
数学	47～48ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。
日本史……………3か所
世界史……………3か所
政治・経済………3か所
数 学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答用紙には氏名の記入欄が1か所ある。正確、明瞭に記入すること。
- (5) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (6) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (7) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (8) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (9) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

日 本 史

〔 I 〕 文章（1）～（5）は、武士の出現と成長を叙述したものである。これらの文章を読んで、下記の【設問A】および【設問B】に答えよ。 （50点）

- （1） 10世紀以降、荘園がしだいに国家の統制から離れると、私領を開発した地方豪族や有力名主は自分たちの利益を守るために武装するようになった。彼らは国司に対抗し、一族を統括する宗家の長を中心に、分家や庶子である（ア）、下級兵士である郎党・所従などからなる武装集団すなわち武士団をつくりあげていった。10世紀の半ば、下総の武将平将門は同族間争いがもとで兵を挙げ、常陸・下野・上野の国府を占拠し、みずから（イ）と称し勢力をひろげたが、一族の平貞盛らに平定された。同じころ、前伊予掾であった藤原純友も瀬戸内海^aの海賊を率いて讃岐・伊予などの国府を襲い西国に勢力を張ったが、源経基らによって鎮圧された。これらの内乱は、朝廷から派遣された征討軍に頼らず、実質的には地方武士の武力によって鎮圧されたことから、朝廷や貴族は武士の実力をみとめざるをえなくなった。
- （2） 摂津国に本拠を置いた清和源氏は、11世紀になって源頼信が（ウ）の乱を平定し、東国進出の契機となった。その後、源頼義・義家父子が東国武士を率いて陸奥の豪族安倍氏の反乱を鎮め、ついで義家は清原氏の内紛に介入し清原氏を滅ぼしたが、朝廷は私闘とみなし武士に恩賞をあたえなかった。これに対して義家は私財を恩賞としてあたえたことから武士の信望を得、東国における源氏の名声と地位を高めた。なお頼義は、源氏が氏神として崇拝した石清水八幡宮を鎌倉に分祀し精神的支柱とした。義家の曾孫にあたる義朝^bは保元の乱で平清盛とともに天皇方に属して勝利を得たものの、つづく平治の乱では平清盛に敗れ、平氏一門が絶大な権勢を誇るようになった。西国に経済基盤をもった清盛は貿易の利に着目し、港の拡張^cや音戸の瀬戸の開削につとめ日宋貿易を推進した。治承4年（1180）、義朝の嫡子で伊豆国に配流されていた頼朝は（エ）の令旨を奉じて挙兵したが、平家方の大庭景親らに敗れ安房に逃れた。再起した頼朝は東国の有力武士を味方につけて鎌

倉に入り、関東での源氏の支配を確立するにいたった。

文治元年（1185）、源範頼らは西走した平氏を追い詰め壇ノ浦の戦い^dで滅ぼした。頼朝は、鎌倉を拠点に東国に武家政権を樹立するため侍所、公文所、（オ）などの支配機構をつくり、逃亡中の義経の捕捉を口実に朝廷に迫って諸国に守護・地頭を任命する権利を得て、地方支配の布石とした。また奥州藤原氏^eを滅ぼし、建久3年（1192）、頼朝は征夷大將軍に任じられ、有力武士からなる御家人と主従関係を結び、武家政権としての鎌倉幕府を樹立した。

- (3) 源氏政権は3代で絶えたが、頼朝の妻政子の生家につながる北条時政・義時父子が執権となり次々と政敵を駆逐し、幕府の実権をにぎった。京都では、後鳥羽上皇が朝廷の権威を回復するため院政をしき、北面の武士にくわえて（カ）を新設して軍事力を強化し、幕府と対決する姿勢をとった。承久3年（1221）、上皇は北条義時追討の命令を発したが、北条泰時・時房が大軍を率いて京都に攻めのぼり、上皇方の軍に勝利をおさめた。幕府は上皇方の貴族や武士の所領を没収し、戦功のあった御家人を没収地の地頭に任命するとともに、朝廷の監視、京都市中の警備、西国の行政・裁判を管轄する六波羅探題を設置した。その結果、幕府の支配力は畿内や西国の荘園・公領にもおよぶようになった。泰時は、執権として幕府の統治機構に手をくわえ、執権を補佐する（キ）を置き、さらに武家最初の法典^fを制定するなど政治の刷新につとめた。蒙古襲来の後、北条氏の家督を継ぐ得宗が絶大な権力をもって幕政を主導する専制体制が確立するなかで、貨幣経済の発展、領地の分割相続、蒙古襲来にともなう軍役などの負担により御家人が窮乏し、幕府への不満が高まった。

- (4) 13世紀後半から、皇室は持明院統と大覚寺統の二統に分かれ皇位と皇室領荘園の相続をめぐる争っていたが、幕府は両方の皇統から交互に天皇を出すやり方^gを定め、朝廷政治にも干渉した。このような情勢のもとで即位した後醍醐天皇は、2度にわたって討幕計画を進めたが失敗し（ク）に配流された。楠木正成らが畿内で幕府軍に抵抗する一方、畿内の反幕府勢力を鎮圧するため派遣された足利尊氏は天皇方に寝返り、六波羅探題を攻め滅ぼし

た。また新田義貞は鎌倉を攻め落とし、140年余り続いた鎌倉幕府は滅亡した。後醍醐天皇は京都に帰還し強力な親政をしいた。しかしながら、公家の優遇、朝令暮改、大内裏の造営にともなう課税増大にくわえ、討幕に尽力した武士の期待を裏切り、武士や農民らは武家政権の到来を望むようになった。足利尊氏は、こうした情勢を背景に後醍醐天皇との対立を深め、中先代の乱の鎮圧を契機に武家政権を樹立した。

- (5) 足利尊氏との抗争に敗れた後醍醐天皇は吉野にのがれた。以後、足利義満が統合するまでの57年間、京都と吉野に2つの朝廷が並立し、両朝の争いは地方にも波及した。足利尊氏は、後醍醐天皇に対抗し持明院統の(ケ)天皇を立て、建武5年(1338)に征夷大將軍となり、京都に幕府を樹立した。幕府の制度は、はじめ鎌倉幕府のそれをほぼ踏襲し、中央では將軍を補佐する管領と京都市中の警備と刑事裁判を管轄する侍所を重視し、地方では関東に鎌倉府、九州と奥州に(コ)、諸国に守護・地頭を置いた。もともと有力守護の連合政権的な性格をもつ室町幕府は、守護大名の勢力が増大して分立するようになると弱体化し、応仁の乱以後、幕府の権威は失墜し群雄割拠の戦国時代となった。

【設問A】文中の下線部 a～j について、下記の各設問に答えよ。解答は漢字で解答欄 I-A に記せ。

- a. 桓武朝に胆沢城や志波城を築き、蝦夷経営の拠点を大きく前進させた征夷大將軍は誰か。その人物名を記せ。
- b. 鎌倉に分祀した神社の名称を記せ。
- c. 平清盛が摂津で修築した港の名称を記せ。
- d. 壇ノ浦の戦いで平氏一門とともに入水した天皇名を記せ。
- e. 奥州藤原氏三代が支配の拠点とした地名を記せ。
- f. この名称を記せ。
- g. これは何と呼ばれたか。
- h. 鎌倉幕府滅亡時の得宗は誰か。その人物名を記せ。
- i. 侍所の長官は何と呼ばれたか。
- j. 応仁の乱で西軍の総大將となった守護大名は誰か。その人物名を記せ。

【設問B】文中の空欄（ア）～（コ）に最も適切な語句を下記の語群の中からそれぞれ1つずつ選び、その番号を解答欄I-Bに記入せよ。

- | | | | | |
|---|--------|----------|----------|---------|
| ア | 1. 下司 | 2. 健児 | 3. 家子 | 4. 与力 |
| イ | 1. 天子 | 2. 新皇 | 3. 親王 | 4. 大王 |
| ウ | 1. 平正盛 | 2. 平重衡 | 3. 平国香 | 4. 平忠常 |
| エ | 1. 長屋王 | 2. 以仁王 | 3. 経基王 | 4. 懐良親王 |
| オ | 1. 問注所 | 2. 雑訴決断所 | 3. 記録所 | 4. 武者所 |
| カ | 1. 押領使 | 2. 検非違使 | 3. 西面の武士 | 4. 衛士 |
| キ | 1. 管領 | 2. 執事 | 3. 四職 | 4. 連署 |
| ク | 1. 隠岐 | 2. 佐渡 | 3. 讃岐 | 4. 土佐 |
| ケ | 1. 後小松 | 2. 光明 | 3. 光厳 | 4. 後亀山 |
| コ | 1. 弾正台 | 2. 鎮守府 | 3. 探題 | 4. 評定衆 |

〔Ⅱ〕 18世紀中葉以後の「大江戸の文化生活」について述べた次の文章を読み、文中の下線部および空欄に関する下記の各設問に答えよ。解答は、設問に指示のあるものを除いて、解答欄Ⅱ-Aに記せ。(50点)

全国の大名がお江戸に参勤^aし、これに従ってお江戸に来た田舎侍が、田舎なくて、お江戸で楽しみ喜び学び得たものは何か。それは、お江戸に絢爛と展開していたさまざまな遊びの文化であった。

その遊びには、歌舞伎・見世物・大道芸などの大衆芸能、吉原・天下祭・神社縁日と（c）、茶・花^b・音曲・舞踊などの遊芸、その音曲一つを見ても、義太夫・長唄・河東^{かとう}・一中^{いちゅう}・宮園^{みやうん}・常磐津^{とこわす}・富本・新内・琴・七絃琴・尺八など多種多様であった。さらに知的なものとして国学・儒学・蘭学・川柳などがあった。そのほか、武家社会に能^e・狂言があり、特に吉原や歌舞伎の遊び^fが主体となった江戸絵と呼ばれた浮世絵^gがあった。

これを今の言葉で一口にまとめていえば、芸術と学問ということになる。学問は遊びと違うところがあるが、江戸の場合はかなり遊びであることが多かった。遊びというのは、無目的な芸や行動であるが、有益なもの、それを私は遊

びと考えている。付随的に大金がもうかることもあるし、また遊びによって家屋敷財産すべて放棄しなければならないというようなことになる場合もあるが、究極は無目的で有用な行動、それが遊びである。

この遊びは、江戸で極盛期を迎え、それが田舎者には憧れであった。江戸の者にもこよなき楽しみであった。しかし、これらの一つ一つを論じるわけにはいかない。そこで便宜上、こういう遊びがどのように全国の文化センターでありえたかについて、典型的なものをいくつか例示して、それを具体的に述べてみることにしたい。

まずはじめに歌舞伎についてみよう。この頃江戸では2代目団十郎の晩年で、やがて3代目は夭折、4代目と5代目の活躍した時代であった。^h『劇場新話』には、2代目の大谷広次と中村助五郎が、羽州象瀉に遊んだ時、たまたま片田舎のお宮に休息した。するとそこに、この2人が演じた河津三郎と股野五郎の相撲取組みの立派な絵馬が掲げてあり、そのそばに団十郎の「暫」の絵馬が掛っているのに驚いたと記している。秋田の田舎の人が江戸土産に江戸での人気芝居を描いた絵馬を持って帰り奉納したものだが、これは2代目団十郎時代のことである。5代目団十郎には全国のファンがいて、彼の芸をたたえた『市川白^{はく}猿七部集』^いには、東北地方から九州の長崎に至るまで、各地の文化人が狂歌を寄せている。[中略] 吉原が、大名や侍に人気があったことはここに述べるまでもないであろう。こういう吉原や歌舞伎のスターを絵にして、それを版画で沢山板行したのが浮世絵である。役者絵と美人画と春画が浮世絵の主流であった。この浮世絵が多色摺りの錦絵になり、江戸特産の江戸土産として全国の人たちに喜ばれるようになったのは（ k ）の頃からのことである。

明和2年（1765）。大久保巨川の催した大小会という翌年の暦ⁿのコンクールには、（ o ）・（ p ）^m・森島中良らも会し、（ k ）も同席した。太陰暦は大の月と小の月が毎年違ったので、大小会の大小は、この暦のことを意味した。美しい絵を添えたり、歌にしたり漢詩にしたり、奇想天外な珍しい暦が作られ、たいへん人気を呼んだ。以後、いろいろなグループの大小会が幕末まで行なわれることになった。

安永頃になると（ r ）・窪俊満^{くぼしゅんまん}・三井親和^{しみんわ}らも出席、目ぼしい浮世絵師

はほとんど全部参加した。この大小会のコンクールで明和2年にはじめて（k）が大久保巨川の指導で錦絵を公表し、以後忽ち大流行となり、東錦絵とか江戸絵として盛行することになったのである。

つまり、武家と庶民を一丸とした文化人グループが出来ていて、その集団の文化創造力が新しい世界的な浮世絵を創出したのである。そこには若狭小浜の秀才（p）あり、讃州高松の俊秀（o）あり、幕府の蘭医桂川甫周の弟森島中良、さらにすぐれた浮世絵師たちが並んでいた。このような大小会は、いわば当時の日本の最先端の文化人集団であった。こういうところで錦絵は生れたのである。（西山松之助「文化センター江戸の象徴」、赤井達郎編『浮世絵と町人』、「日本の美と文化」第15巻、講談社、1982年、所収。なお、一部省略・改変した箇所がある。）

【設問】

- a. 参勤交代は、規定では、在府（江戸）1年・在国1年で、関東の大名は半年交代であった。上げ米と引き替えに、短期間ではあるが、在府期間を半減した将軍は誰か。その将軍名を漢字4字で記せ。
- b. 幕府から興行が公認された歌舞伎芝居（劇場）のうち、正徳4年（1714）以降、「江戸三座」とよばれるものとして適当でないものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。
 1. 森田座 2. 山村座 3. 市村座 4. 中村座
- c. 空欄（c）には、寺社が修繕費や経営費を得るために、秘仏などを公開する行事が入る。その行事名を漢字2字で記せ。
- d. 東山文化の頃、京都頂法寺（通称六角堂）の僧で、池坊花道の祖となった人物は誰か。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。
 1. 池坊専応 2. 池坊専好 3. 立阿弥 4. 池坊専慶
- e. 国学者である本居宣長の著書として適当なものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。
 1. 『国意考』 2. 『柳子新論』 3. 『古事記伝』 4. 『万葉考』
- f. 同じ五・七・五の十七音を定型とした短詩でありながら、川柳とみなされないものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記

入せよ。

1. 侍が来ては買ってく高楊枝
2. 雀の子そこのけそこのけ御馬が通る
3. 役人の子はにぎにぎを能く覚え
4. かみなりをまねて腹掛けやっとさせ

g. 能の脚本、あるいは伴奏なしで節を付けて歌う音曲は、一般的に何と呼ばれるか。その呼称を漢字2字で記せ。

h. 代々の市川団十郎が演じる勇壮な演技は、上方の優美な和事に対して、何と呼ばれるか。その呼称を漢字2字で記せ。

i. 河津三郎と股野五郎の相撲取組みは、十郎と五郎の兄弟が父の敵を討つ物語の一場面として有名である。南北朝時代に成立したこの敵討物語は何か。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 『曾我物語』
2. 『太平記』
3. 『義経記』
4. 『難太平記』

j. 『市川白猿七部集』は、市川白猿（五世市川団十郎）を讃えることを主目的として戯作者・立川たてかわえん焉馬ばが著した七部の狂歌俳諧集である。焉馬と同じく団十郎の大ファンで、四方よものあから赤良や蜀山人の号で知られる狂歌師・戯作者は誰か。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 鈴木牧之
2. 柳亭種彦
3. 石川雅望
4. 大田南畝

k. 空欄（ k ）には、錦絵を創始した浮世絵師が入る。その絵師名を漢字4字で記せ。

l. 明和2年（1765）より後に起こった出来事として適当なものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 大岡忠相が江戸町奉行となった。
2. 狩野探幽が御用絵師となった。
3. 萩原重秀が勘定吟味役となった。
4. 田沼意次が側用人となった。

m. 大久保巨川は旗本であった。旗本について述べたこととして適当でないものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 将軍直属の家臣（直参）であった。

2. 石高は1万石未満であった。
 3. 将軍に謁見（お目見え）することが許された。
 4. 主として大目付が監察に当たった。
- n. 貞享元年（1684）、「貞享暦」をつくった功によって、天文観測と編暦を担当する天文方に任じられた天文学者は誰か。この人物名を漢字4字で記せ。
- o. 空欄（ o ）には、本草学者・科学者・戯作者で、秋田藩の小田野直武に西洋画法を伝授した人物が入る。その人物名を漢字4字で記せ。
- p. 空欄（ p ）には、『解体新書』を訳述し、『蘭学事始』を著した人物が入る。その人物名を漢字4字で記せ。
- q. 森島中良が、医師・戯作者・蘭学者として交流した文化人のなかに、林子平がいる。林子平の著作として適当なものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。
1. 西域物語
 2. 海国兵談
 3. 慎機論
 4. 戊戌夢物語
- r. 空欄（ r ）には、『不忍池図』などの銅版画を創製した人物が入る。その人物名を漢字4字で記せ。
- s. 窪俊満は浮世絵師・北尾重政の門人で、同門に北尾政演^{まさのぶ}がいる。この北尾政演は戯作者でもあり、洒落本『仕懸文庫』などで処罰されたことで知られている。この人物の戯作者名を漢字4字で記せ。
- t. 三井親和は、江戸時代に、唐様（中国風）の書で人気があった。平安時代に、和様（和風）の書を能くした三跡（蹟）として、適当でないものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。
1. 藤原佐理
 2. 藤原定家
 3. 藤原行成
 4. 小野道風

〔Ⅲ〕（a）～（c）の史料を読んで、（あ）～（そ）のそれぞれの設問に答えなさい。なお、読みやすくするため適宜読み下し文にし、明らかな誤字は修正し、難読文字にはルビを付した。 (50点)

(a) 第六章 従前（ア）ノ儀ハ、自ラ物品ノ税・家屋ノ税等混淆致シ居候ニ付、改正ニ当テハ判然区分シ、（ア）ハ則（イ）ノ百分一ニモ可

相定ノ処、未タ物品等ノ諸税目興ラサルニヨリ、先ツ以テ（イ）百分ノ（ウ）ヲ税額ニ相定候得共、向後茶・（エ）・材木其他ノ物品税追々発行相成、歳入相増、其収入ノ額二百万円以上ニ至リ候節ハ、（ア）改正相成候土地ニ限り、其（ア）ニ右新税ノ増額ヲ割合、（ア）ハ終ニ百分ノ一ニ相成候迄漸次減少可致事

【設問】

- (あ) (a) の史料は、1873（明治6）年に公布された条例であるが、この前年には、田畑永代売買の禁令を解除し、土地の所有権を認め、その証明書を発行した。その証明書を何といったか、漢字2字で解答欄Ⅲ－Aに記せ。
- (い) この条例公布の2年前にあたる1871（明治4）年に制定された戸籍法にもとづき、翌年に新たな族籍にもとづく統一的な戸籍編成がおこなわれた。この戸籍は同年の干支を冠して何と呼ばれたか、漢字2字を解答欄Ⅲ－Aに記せ。
- (う) この改正事業自体、それまでの年貢収入を減らさない方針で進められたこともあり、各地で改正反対の一揆が起こり、その結果、1877（明治10）年に税率が下げられた。その一揆のうち愛知など4県にまたがる大規模なものは何と呼ばれたか、具体的地名を交えて漢字で解答欄Ⅲ－Aに記せ。
- (え) 明治10年代に入り、西南戦争などにより起こった財政赤字を立て直すべく、紙幣整理、官業払下げなどをおこない、厳しいデフレ政策をとった結果、貧農層の没落、一部大地主への土地集中といった地主的土地所有が進んだ。1881（明治14）年に大蔵卿に就任し、この政策を推進した人物は誰か、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。
- (お) （ア）～（エ）に入る語句を以下から選び、解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。
- | | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 1. 年貢 | 2. 貢租 | 3. 小作料 | 4. 地租 |
| 5. 地代 | 6. 地価 | 7. 公示価 | 8. 土地価格 |
| 9. 三 | 10. 四 | 11. 五 | 12. 六 |
| 13. 酒 | 14. 石炭 | 15. 煙草 | 16. 印紙 |
- (b) 日本は何を云ふても、まだ農業国である。日本に於ける無産者階級はまだ

多く農民である。それに対して、我等は飽迄^{あくまで}冷静なる批判を下し、(中略)土地に関する公平なる支配を要求せねばならぬと思ふ。

土地は必ずしも直に国有に移さずとも社会の発達と共に必ず、社会の所有に帰す可きものであるに違いは無い。今日のやうに耕作し無いものが多数の土地を占有してその土地の上より生産されるものを奪取することは間違つて居る。

私は耕作するものが、最も公平なる労働全収権を認めらる可き時期が段々近づきつつあると思ふ。農村の自由は日本の刻下の問題である。私は日本の農民の為に飽迄土地につける自由を叫びたいと思ふ。

【設問】

- (か) この史料はある団体の機関紙『土地と自由』創刊号(1922(大正11)年1月27日付)に寄稿された「土地と自由」と題する文章である。日本最初の小作人の全国組織組合であるその団体とは何か、その団体名を漢字で解答欄Ⅲ-Aに記せ。
- (き) この文章の執筆者は、この団体創設者の1人で、キリスト教伝道者であり、社会運動家でもあった。1920(大正9)年に自伝的社会小説である『死線を越えて』を出版したその人物は誰か、漢字で解答欄Ⅲ-Aに記せ。
- (く) (き)の人物と同じくこの団体の創設者の1人で、『土地と自由』の創刊の辞で、「今や時代思潮の推移と、農民自身の覚醒の為め、農村社会問題が日に日に盛になり、『小作人に土地を与へよ』との叫びはだんだん強くなつて来たのである。我等は此際いよいよ農民の覚醒を促し、農村の向上発展を計り、引いて国家存立の安定を期せねばならぬ」と訴えた人物は誰か、漢字で解答欄Ⅲ-Aに記せ。
- (け) 1912(大正元)年に、労働者の地位向上と組合育成を目的に鈴木文治により組織された団体は何か、以下の語群から選び、解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。
1. 民友社 2. 立憲政友会 3. 友愛会 4. 憲政会
- (こ) 1920(大正9)年に、平塚らいてうと市川房枝らによって、婦人参政権の要求や婦人の地位向上を求めるために結成された団体は何か、以下の語

群から選び、解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 平民社 2. 青鞆社 3. 新婦人協会 4. 全国水平社

(さ) 1918 (大正7) 年に黎明会を組織し、民本主義を唱えた人物は誰か、以下の語群から選び、解答欄Ⅲ－Bに記せ。

1. 森戸辰男 2. 大杉栄 3. 堺利彦 4. 吉野作造

(c) 健全なる農家の育成により、農業の生産力の発展を図るは食糧生産確保の要諦たるのみならず、日本再建の基盤なるに鑑み、(ア) 創設の強化、小作料の(イ) 等の措置により農業停滞の要因たりし(ウ) 制度を根本的に改革せんとす。(後略)

【設問】

(し) この史料は1945 (昭和20) 年11月に、幣原内閣の閣議で決定されたものである。(ア) ～ (ウ) に入る語句を以下の語群から選び、解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。ただし、(ア) は1～4、(イ) は5～8、(ウ) は9～12より選べ。

1. 小作農 2. 自小作農 3. 自作農 4. 地主
5. 米納化 6. 現物納化 7. 金納化 8. 代納化
9. 農地 10. 寄生地主 11. 在村地主 12. 不在地主

(す) この日本政府の「要綱」に対して、改革が不徹底だとして、連合国軍最高司令官総司令部から勧告が出され、その勧告にもとづき第二次の改革が着手された。この総司令部はアルファベットで略して呼ばれた。その略称をアルファベット3字で、解答欄Ⅲ－Aに記せ。

(せ) この総司令部の最高司令官として日本の統治に当たった元帥は誰か、カタカナで解答欄Ⅲ－Aに記せ。

(そ) 総司令部は、1945 (昭和20) 年に東条英機元首相らを戦争犯罪容疑者として逮捕した。その容疑を審理するため、極東国際軍事裁判が開廷された。この裁判は、開廷された地名をとって呼ばれたが、その地名を漢字2字で解答欄Ⅲ－Aに記せ。

余白

世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、設問に答えなさい。(50点)

(1) 農耕地域と遊牧地域との境界に位置し、古くから交通の要衝であった北京では、さまざまな要素が衝突と融合を繰り返しながら、首都としての機能と独自の文化が育まれた。

紀元前8世紀以降、中国は春秋・戦国時代と呼ばれる分裂期に入った。この時期に現在の北京にあたる蘄を都としていたのが、戦国の七雄の一つであった ア である。春秋・戦国時代、各国は富国強兵策を進め、農業技術や貨幣経済も発達した。(2) (a) が著した『史記』には、 ア では魚・ イ ・粟・粟を豊富に産出し、現在の中国東北部や朝鮮半島からも物資が入ってきていたと記されている。

紀元前221年、秦の始皇帝が中国を統一したのち、王莽が建てた新をはさみながらも、漢が前後あわせて約四百年続いた。その後、魏晋南北朝の分裂期を経て、北朝の流れをくむ隋・唐が登場する。秦・漢あるいは隋・唐の統一王朝が都を置いた地域を中心としてみると、現在の北京の地は辺境の軍事拠点として位置づけられていたといえる。たとえば、隋の煬帝が整備した (b) は中国史上初の南北方向の交通幹線であったが、その北端が現在の北京にあたる涿郡へとつながるように造られたのは、ひとつにはこの地が煬帝の時代に3次にわたって行われた (c) 遠征のための軍隊・糧食の集結地であったことによる。

唐の滅亡後、契丹(キタイ)の耶律阿保機が10世紀はじめに独自の国家を築き、12世紀はじめには契丹の支配下にあった女真(ジュシェン)の完顔阿骨打が独立して国号を金と称した。金は1125年に契丹を倒すと、領土をめぐる宋と争い、ついには宋の都開封を占領して華北のほぼ全域を直接支配する。北方民族として本拠地を保ちながら農耕地域をも支配したこの両国は、遊牧・狩猟民には (d) にもとづく制度を、農耕民には中国風の (e) をそれぞれ適用する二重統治体制をとったが、このことは北京の地位を変化させる一因にもなった。

すなわち、契丹・金において現在の北京は 京と称され、複数の都を移動する北方民族の習慣ともあいまって、農耕地域・遊牧地域の双方に目配りのきく副都としての位置を占めたのである。

1206年に成立したモンゴル帝国は、1234年に金を滅ぼして華北を領有した。その後の帝位継承戦争を勝ち抜いたフビライは、遊牧・農耕の両世界をともに支配する帝国の建設に乗り出す。そのための新たな都として建設したのが (f) であり、その位置と基本構造は現在の北京にも継承されている。膨大な首都人口を養うために、江南から直接食糧を移送すべく (b) の補修が行われたほか、長江下流から山東半島を回って (f) にいたる (g) も発達した。また 杭州や泉州などの港市の繁栄ぶりは、マルコ=ポーロの『世界の記述』(『東方見聞録』) に記され、ヨーロッパ人のアジアに対する関心を刺激し、いわゆる「世界の一体化」が始まるひとつの契機ともなった。

1368年に明を建てた朱元璋は、モンゴルの勢力を北へ追いやり、南京に都を定めた。モンゴルに対する防衛策の一環として、朱元璋は息子の一人である 王を現在の北京の地に封じた。朱元璋のあとを継いだ建文帝が諸王勢力の削減をはかると、これに対抗して 王は挙兵し、四年間におよぶ内戦に勝利して帝位についた。しかし父親が定めた正統な皇帝から武力で帝位を奪い取ったことに対する反感は根強く、 王は即位後、北京への遷都を断行する。1644年、山海関を守っていた明の將軍 (h) の降伏によって、明にかわって中国を支配することになった清もまた北京を都とし、中華帝国の都としての北京の地位は確たるものとなった。

清末から近現代にかけて中国が経験した激動の影響は、さまざまな形で北京にもおよんだ。(i) 年の中華人民共和国の成立を機に、北京はふたたび首都となり、いまなお中国政治の中心地として、その歴史を刻んでいる。

設問1 (a) ~ (i) に入る最も適切な語句を【語群】から一つずつ選び、番号を解答欄 I - A に記入しなさい。同一記号は同一語句とする。

【語群】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 安南 | 2. 駅伝 | 3. 海運 | 4. 貴族制 |
| 5. 匈奴 | 6. 郡国制 | 7. 高句麗 | 8. 高麗 |
| 9. 呉三桂 | 10. 司馬光 | 11. 司馬遷 | 12. 州県制 |
| 13. 柔然 | 14. 上都 | 15. 新羅 | 16. 鮮卑 |
| 17. 大運河 | 18. 大都 | 19. 中都 | 20. 張居正 |
| 21. 鄭成功 | 22. 董仲舒 | 23. 突厥 | 24. 班固 |
| 25. 部族制 | 26. 兵馬俑 | 27. 渤海 | 28. 李自成 |
| 29. 1937 | 30. 1945 | 31. 1949 | 32. 1951 |

設問2 には、現在でも北京の雅称の一つとして使われる漢字一文字が入る。その漢字を解答欄 I - C に記入しなさい。

設問3 に関連して(1)(2)の問題に答えなさい。

- (1) には、特に唐以降の歴代王朝で専売制がとられ、中国社会に大きな影響を与えた物品の名前が入る。その物品名を漢字一文字で解答欄 I - C に記入しなさい。
- (2) 明代の中国において、 の専売制度を通じて政府と結びつき、全国規模で商業活動を展開する特権商人が台頭した。こうした商人のうち、現在の安徽省南部の地域から出た商人を何と呼ぶか。解答欄 I - C に漢字で記入しなさい。

設問4 下線部(1)に関連して、農耕地域と遊牧地域の境界線とほぼ重なるところに築かれ、現在も残る建造物は何か。解答欄 I - C に記入しなさい。

設問5 下線部(2)に関連して、この時代に社会が大きく変わっていった一因として、春秋・戦国時代に始まった農業における二つの技術革新がある。その二つを解答欄I-Cに漢字で記入しなさい。

設問6 下線部(3)および下線部(5)の事件はそれぞれ何と呼ばれるか。解答欄I-Cにそれぞれ記入しなさい。

設問7 下線部(4)および下線部(7)に関連して述べた①～④の文のうち、正しいものはいくつあるか。1～4個の場合は1～4の数字を、正しいものがない場合は5を、それぞれ解答欄I-Bに記入しなさい。

下線部(4)

- ① 『世界の記述』によってモンゴル帝国に関心を持ったローマ教皇は、プラノ＝カルピニを使節として派遣した。
- ② ヴァスコ＝ダ＝ガマが西まわりのアジア航路を発見するために出航した。
- ③ スペインはマニラを占領し、フィリピンを植民地とした。
- ④ 明で各種の税や徭役を銀に一本化して納入させる地丁銀制が始まった。

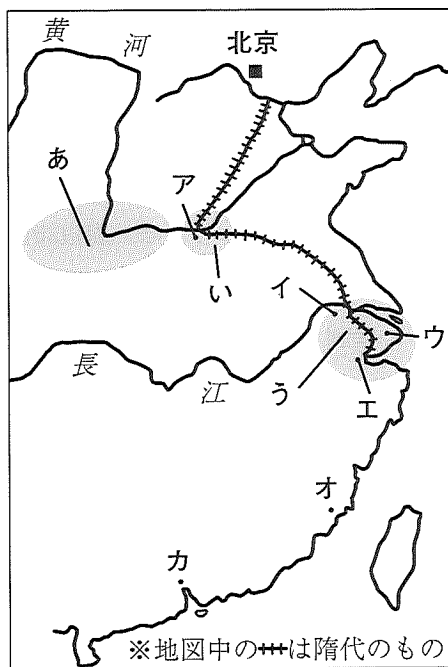
下線部(7)

- ① アロー戦争後の天津条約とそれを補強する北京条約によって、外国公使の北京常駐が規定され、清は各国公使館との対応にあたる総理各国事務衙門を設置した。
- ② 「滅満興漢」をとなえる義和団が北京城内に入ると、清朝から義和団鎮圧要請を受けた列強八か国は連合軍を組織し、北京へ進んだ。
- ③ 政治の民主化を求めて天安門広場に集結した多数の学生・知識人・労働者に対して、政府は総書記の趙紫陽を解任し、武力弾圧に踏み切った。
- ④ 大躍進政策を主導した鄧小平を打倒するために発動されたプロレタリア文化大革命の際には、青年・学生からなる紅衛兵が全国から動員され、天安門広場に集結した。

設問 8 下線部(6)に関連して、中国では王朝に反感を持つ学者の懐柔と思想統制を兼ねて、古今の書物を掘り起こして集大成する王朝主導の大編纂事業がしばしば行われた。こうした事業によって編纂された書物としてあてはまらないものを次から一つ選び、解答欄 I - B に記号で答えなさい。

- | | | |
|---------|---------|-----------|
| 1. 永楽大典 | 2. 康熙字典 | 3. 古今圖書集成 |
| 4. 四庫全書 | 5. 四書大全 | 6. 農政全書 |

設問9 下の地図において波線部(i)~(iv)の位置を示した組み合わせとして正しいものを【表】の1~6から選び、解答欄I-Bに記号で答えなさい。



【表】

	(i)	(ii)	(iii)	(iv)
1	あ	オ	ウ	ア
2	い	イ	エ	エ
3	う	ウ	カ	イ
4	あ	エ	オ	イ
5	い	オ	イ	ア
6	う	カ	ウ	エ

〔Ⅱ〕 次の問題文を読み、以下の設問に答えなさい。

(50点)

「体制」はもともと生物の体の基本的な形式や各器官の分化の状態、相互の関係などを指す言葉だが、歴史学や社会科学では、しばしば社会を一個の体に見立てて、社会を組織する原理や構造を指して使う。一つの国家の統治のしくみを指して使うこともあるが、一つの国家をこえた国際秩序を指して使うことも多い。東アジアの前近代史で言えば、前者の例として、中国式の刑法と行政法、民法の法制^(a)に基づく（ア）体制があげられる。また後者の例としては、周辺諸国の支配者が財物をさしだして臣下の礼をとり^(b)、中国の皇帝が君主としての立場から返礼品を与えて臣従を認める関係を（イ）体制と称する議論もある。

中世までゆるやかな国際秩序を維持していたヨーロッパでは、近世にはいと、カトリック世界が分裂し、神聖ローマ帝国の単一ヨーロッパ帝国の理念が挫折して、国際秩序を支えていた普遍的権威が弱まり、国内の秩序を強化^(c)しつつ支配領域を国境で示し、対外的に国家の唯一の代表者として立場を確立する君主が登場した。大国や小国、カトリックの国やプロテスタントの国などさまざまな国があったが、すべての国が形式上は対等な立場にたち、存亡や覇権をかけて争いながらも外交と戦争の慣例を定めて利害を調整する（ウ）体制を築いた。このような体制は16世紀から形成され、17世紀半ばに確立した。

19世紀になり、ナポレオンが廃位された後^(d)には、勢力均衡を基本思想とする（エ）体制と呼ばれる列強体制が外交交渉をつうじて形成された。このような体制の構築によって情勢の安定がはかられた^(e)のである。しかし、19世紀の半ばには自由主義的な改革^(f)、他民族支配からの独立^(g)、国民国家への統一などを求める国民の声が高まった。その結果として、列強は協調体制を維持することができなくなり^(h)、国内の動きへの対応に忙殺された⁽ⁱ⁾。また、19世紀後半には、国民国家の統一を遂げて台頭したドイツ^(j)が、周辺諸国との同盟関係によって自国の安全を保障する（オ）体制をつくりあげた。

しかしその後、このドイツを中心とした体制は大きく揺らいでくる。ロシア^(k)はオスマン帝国の混乱を利用して南下政策を再開し、露土戦争を始め、（カ）条約によってバルカン半島への勢力拡大を認めさせた。しかし、このロシアの動

きはオーストリアやイギリスとの反目を深め、反露親英路線に転換したドイツはロシアとの（キ）条約更新を拒否し、その結果ロシアはフランスに接近していった。また1870年代から続く大不況は世界市場や植民地^(m)をめぐる各国の対立を深め、ドイツはバグダード鉄道敷設権獲得に象徴されるいわゆる「（ク）政策」を推進していくことになる。

設問1 文中の空欄（ア）～（ク）に最も適する語句を解答欄Ⅱ-Aに記入しなさい。

設問2 下線部(a)～(m)に関するそれぞれの記述のうち、正しいものを1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入しなさい。

(a)

1. 隋が法律に頼らず、皇帝が社会道徳の模範を農民に示すことに専念したにもかかわらず農民の反乱で滅んだため、唐は整然とした法体系をつくりあげ、法で農民を統治した。
2. 唐は、中央に三省を設けて皇帝の命令の作成・審議・執行を管理し、地方では各州の六部が地方官の任用・財政・祭祀・軍事・司法・土木を分担する支配体制をつくった。
3. 唐の統治体制の財政的基礎は、成年男性に口分田・永業田として耕作地を均等に支給する均田制、そして穀物・絹布などの税や力役を課す租・庸・調の税制であった。
4. 均田制や租・庸・調の税制は、農民の生活安定や税収確保とともに、国家が地主と農民の関係に介入することをうながし、地主をつうじた農民の間接支配を強化した。

(b)

1. 4世紀以後、中国周辺では諸民族の活動が活発化し、北方の遊牧民族のあいだや朝鮮半島、日本列島などで新しい国家が形成され、中国を中心とする体制に加わった。
2. 中国の諸王朝は周辺の新興国家を服属させることで権威を高めようとし、ほとんどの場合に従属の不名誉と経済的負担を嫌った新興国家に対して体制への参加を強要した。
3. 中国王朝が積極的に周辺諸国に使節を派遣し、周辺諸国が中国皇帝に財物や名誉ある称号などを献上して使節を送りかえすというかたちで、中国を中心とする体制が築かれた。
4. 元の時代にモンゴル民族が対等な東西交流に基づく新しい体制をつくって以後、中国王朝の権威を周辺諸国が認めて従属的關係を結ぶという体制はなくなった。

(c)

1. 近世のスペイン・フランス・イギリスなどでは、絶対王政と呼ばれる国王を中心とした強力な統治体制が生まれ、身分制が解体されて、国王が国民を直接的に支配した。
2. 絶対王政の国王は、経済成長にともない台頭してきた商人・金融業者・職業集団の独占権や自治権を取りあげて、彼らの社会的地位をおとしめた。
3. 絶対王政の国王が経済活動を強く規制した結果として、商人はみずから商品を生産することができなくなり、手工業生産者に道具や原料を前貸しして生産することになった。
4. 西ヨーロッパの間屋制は、資本家が賃労働者を雇って市場に商品を提供する資本主義的生産に発展し、自由な経済活動と政治参加を求めて王権を批判する勢力もうみだした。

(d)

1. 1814年にヨーロッパの支配者が集まって自由主義的・民族主義的・反フランス的な戦後体制を交渉し、これに反発したナポレオンが皇帝に復位して第二帝政をひらいた。
2. オーストリアの外相メッテルニヒは、1814年に始まった国際会議を主導し、かつての君主を復位させるなど、革命前の体制の復活に向けた合意を形成した。
3. フランスでは、ルイ16世の弟のルイ18世が即位し、王政復古がなされたが、スペインなどの周辺諸国は革命前の統治体制を復活させる動きを危険視して警戒した。
4. 新しい体制のもとで、ロシアは旧オランダ領の植民地を、プロイセンはポーランド領の大半を、イギリスはライン川流域をそれぞれ新しい領土として獲得した。

(e)

1. 列強は勢力均衡を原則とする情勢の安定をはかったが、スペインの立憲革命、イタリアの秘密結社の蜂起など自由主義的な改革を求める動きがあいついだ。
2. ロシアでは1825年12月、自由主義化と農奴解放を求めて蜂起した一部の軍人にかつぎだされて、改革派の皇帝ニコライ1世が即位し、精力的に改革をおしすすめた。
3. オーストリアの外相メッテルニヒは、自由主義や民族主義を警戒し、ヨーロッパ列強が所有するアジアやラテンアメリカの植民地の独立運動に干渉し、強権をふるった。
4. 1830年代には労働者の状況が問題視され、『共産党宣言』などが資本主義社会をきびしく批判したので、イギリスでは、1848年の工場法で長時間労働を制限した。

(f)

1. 1799年から1800年にかけて制定されたイギリスの団結禁止法が1824年に廃止されたのを受けて、労働組合が各地で結成され、ストライキによって待遇改善をうったえた。
2. イギリスでは、1829年にカトリック教徒解放法が成立すると、カトリック教徒が農奴身分から解放されて宗教的差別が撤廃され、選挙法改正で公職への道も開かれた。
3. イギリスで1832年に地主層中心の政権が選挙法を改正すると、ブルジョワジーが力をもつ都市部の現実にあわなくなり、以後、参政権の縮小が政治の争点になった。
4. 19世紀半ばのイギリスでは、都市の議員定数がふえるにつれて産業資本家、中小の商工業者や都市労働者階級が政治的発言力を強め、地主階級は急速に没落した。

(g)

1. 1821年、ギリシア人がオスマン帝国からの独立運動を開始すると、オスマン帝国に協力するフランスなどにいったん鎮圧されたが、エジプトなどの助力でオスマン軍を破った。
2. オスマン帝国は、1829年にロシアと結んだエディルネ（アドリアノープル）条約でギリシア独立を受け入れ、これが翌年のロンドン会議で国際的に承認された。
3. エジプトは、1831年、オスマン帝国が派遣する総督による統治ではなく、マムルーク朝の後継者による民族自治を求め、これがエジプト＝トルコ戦争に発展した。
4. フランスはオスマン帝国を援助するかたちでエジプト＝トルコ戦争に介入し、その代わりにダーダネルス、ボスフォラス両海峡の自由通行権を認めさせた。

(h)

1. ニコライ1世は、ギリシア独立運動の鎮圧を支援し、列強体制を維持して「ヨーロッパの憲兵」と呼ばれたが、1848年革命には国内の安定を優先し、対外介入をひかえた。
2. ロシア正教会の守護者を自任するニコライ1世は、1853年、イスラム政権であるオスマン帝国がギリシア正教徒を優遇することに反発し、クリミア戦争をはじめた。
3. 不凍港を求めるニコライ1世は、宗教上の理由を口実にオスマン帝国への南下政策を強行したが、オスマン帝国と連携するハンガリーの民族主義勢力の蜂起をひきおこした。
4. イギリス・フランスはロシアの南下を阻止するためにオスマン帝国側にたって参戦したので、クリミア戦争は列強の戦いとなり、平和外交の列強体制は崩壊した。

(i)

1. ロシアは、皇帝や貴族領主などの支配層の権限が脆弱だったことが原因でクリミア戦争に敗北することになったので、新帝のもと、戦後改革で専制政治と農奴制を強化した。
2. アレクサンドル2世は、ニコライ1世が発布した農奴解放令を強化して、貴族領主の協力を得て、農奴を皇帝の直接所有のもとにおき、工業労働者への転換をすすめた。
3. 農奴解放令によって、農奴は人格的には無償で解放されたが、配分された農地を得るには貴族領主に高額の買い戻し金を支払う有償方式が採用されたため、不満をいだいた。
4. アレクサンドル2世は、当初はヨーロッパ諸国においつくために専制的に改革を強行したが、これに反発したポーランドで反乱がおきたので、農民に譲歩するようになった。

(j)

1. 1870年、ヴィルヘルム1世はベルリンでドイツ皇帝の位につき、翌71年にフランスと戦争して圧勝してドイツに友好的な第三共和政を樹立させて、体制を安定させた。
2. ドイツ帝国は、プロイセンがドイツ関税同盟に参加する諸邦を服属させて誕生したが、以前の諸邦の王らは参議院でみずからのなかから皇帝を選出する特権を与えられた。
3. ドイツ帝国が成立しても各邦の政治のしくみはかわらなかったが、帝国には各邦などの代表による連邦参議院のほか、帝国議会がおかれ、議員は男性普通選挙制で選ばれた。
4. ドイツ帝国は立憲君主政と責任内閣制を取り入れ、帝国憲法の規定に基づいて、帝政のもとで、帝国宰相が議会の信任に基づいて内閣を組織し、議会は強い権限を与えられた。

(k)

1. 16世紀のロシアではモスクワ大公国のイヴァン4世が大貴族をおさえて中央集権化をすすめた。
2. 17世紀にはいとピョートル1世があらわれ、20世紀まで続くロマノフ朝をはじめた。
3. 18世紀後半に、エカチェリーナ2世はコサックの隊長イェルマークをシベリアに派遣した。
4. 19世紀末のロシアでは都市部を中心にマルクス主義の社会革命党が結成され、農村部ではロシア社会民主労働党が農村共同体の再構築をめざして活動した。

(1)

1. オーストリアのハプスブルク家は14世紀のカール4世以降、神聖ローマ皇帝位を世襲し、ヨーロッパに大きな影響を及ぼすようになった。
2. ハプスブルク家は婚姻をつうじてその領土を大きく広げ、1356年の金印勅書によって女性による皇帝位継承が認められた。
3. 18世紀のオーストリアは新たに台頭してきたプロイセンに対抗するために、長年にわたって敵対してきたフランスと同盟を組んだ。これを外交革命という。
4. 19世紀のオーストリア皇帝として君臨したヨーゼフ2世時代のウィーンは音楽の都として繁栄をきわめ、シューベルトやスメタナなどが活躍した。

(m)

1. フランスは、アフリカではファショダ事件をきっかけにチュニジアを保護国化し、東南アジアではベトナムとカンボジアをあわせてフランス領インドシナ連邦を成立させた。
2. イギリスは、アフリカではエジプトを事実上の保護国とし、南アジアでは東インド会社を解散させて政府直轄領と藩王国からなるインド帝国を成立させた。
3. ドイツのアフリカ進出はおくれたが、アンゴラやマダガスカル、エリトリアを植民地として獲得した。
4. イタリアはリビアやソマリランドを植民地化し、さらにエチオピアに侵入してアドワの戦いでこれを打ち破った。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

(50点)

第一次世界大戦後、賠償と戦後の秩序を交渉するために開催されたパリ講和会議でのフランスの主張は、多数の戦死者を出し、甚大な経済的被害を受けた自国の状況が反映されたものだった。講和の基礎になる原則は、アメリカ合衆国の（ a ）大統領が、1918年1月に発表した十四カ条であった。しかし、会議で発言権の大きかったフランス代表の（ b ）首相やイギリス代表の（ c ）首相が自国の利益を主張したために、国際連盟の設立以外ほとんど実現しなかった。とくにフランスはドイツの弱体化を図り、過酷な講和条件を要求した。1919年6月に調印された対独講和条約で、ドイツはすべての植民地を失った。さらにドイツは、アルザス・ロレーヌをフランスへ返還した。またドイツは厳しい軍備制限を受け、ラインラントが非武装地帯とされた。加えてドイツには巨額の賠償金が課せられた。他の同盟国も連合国とそれぞれ個別に講和条約を結び、領土を縮小させられた。

戦後のフランス政府の課題は、ドイツの報復を防いで安全保障面を安定させ、ドイツからの賠償金で経済復興を行うことだった。そのため、右派の（ d ）を首班とする政府は、1923年、ドイツに対して強硬策をとり、賠償支払いの遅れを理由に、ルール地方の占領を強行したが、この強硬外交は国際的な批判を受けて失敗した。1925年に外相に就任した（ e ）は国際協調による対独融和策を進めた。同年12月にはロカルノ条約が締結され、ドイツ西部国境の現状維持および不可侵やラインラントの非武装化の維持などが合意された。このロカルノ条約でヨーロッパの集団安全保障体制が成立した。1928年には、フランスの（ e ）とアメリカ合衆国の国務長官（ f ）の提唱によって、国際紛争解決の手段として戦争に訴えないことを規定した不戦条約が15カ国によって調印された。

賠償金については、アメリカの民間資本をドイツへ投資することでヨーロッパの経済復興をめざす新賠償方式である（ g ）案が1924年に成立した。さらに1929年には、賠償金総額の削減と支払期限が延長された新たな賠償金支払い案である（ h ）案で合意が成立した。

このように築かれた相対的安定期は世界恐慌によって終止符が打たれた。フランスへの世界恐慌の影響は1932年になってあらわれ、政府は経済の安定化を図るため、植民地や友好国とフラン＝ブロックを築いてブロック経済政策を行った。フランス国内の政局は不安定であったが、1933年のドイツの（ i ）政権成立、国内の極右勢力の活動などで危機感をもった中道・左派勢力がまとまりはじめた。1935年にはドイツの軍事的強化を懸念し仏ソ相互援助条約が結ばれた。翌1936年には社会党・急進社会党に共産党が協力して、社会党の（ j ）を首相とする反ファシズムの人民戦線内閣が成立した。^④人民戦線とは、ファシズムに対抗することを目的とした共産党を含む左翼勢力の連合のことである。しかし、同じく人民戦線政権が成立していたスペインで軍人であった（ k ）によって起こされた内戦にはイギリスとともに不干渉の立場をとった。

設問1 文中の（ a ）～（ k ）に入る最も適切な語句を次の語群から一つ選び、番号を解答欄Ⅲ－Bに記入しなさい。同一記号には同一語句が入る。

【語群】

- | | | |
|--------------------|-----------------|------------|
| 1. ウッドロー＝ウィルソン | 2. エーベルト | |
| 3. クレマンソー | 4. ケロッグ | 5. サイクス |
| 6. シュトレーゼマン | 7. ジョゼフ＝チェンバレン | |
| 8. セオドア＝ローズヴェルト | 9. ダラディエ | |
| 10. チャーチル | 11. ティエール | 12. ド＝ゴール |
| 13. ドーズ | 14. ネヴィル＝チェンバレン | |
| 15. バルフォア | 16. ピコ | 17. ヒトラー |
| 18. ヒンデンブルク | 19. フーヴァー | |
| 20. フランクリン＝ローズヴェルト | 21. フランコ | |
| 22. ブーランジェ | 23. ブリアン | 24. ブルム |
| 25. ペタン | 26. ポワンカレ | 27. マクドナルド |
| 28. マクマホン | 29. ムッソリーニ | 30. ヤング |
| 31. レーニン | 32. ロイド＝ジョージ | 33. ワグナー |

設問2 波線部(あ)～(う)に関する次の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入しなさい。

(あ) ラインラント

1. ラインラントはフランスおよびベネルクス三国に隣接する地域である。
2. 軍備禁止区域とされたザール地方は、10年間国際連盟の管理下におかれた。
3. 軍備禁止区域とされたザール地方は、後の住民投票によりドイツに編入された。
4. ライン川東岸（右岸）は幅50キロメートルにわたって非武装化が規定された。

(い) 個別の講和条約

1. オーストリアと結ばれたサン＝ジェルマン条約によっていわゆる「未回収のイタリア」である南チロルがイタリアに割譲された。
2. オスマン帝国はセーヴル条約によって領土の分割を約束させられた。
3. 連合国とブルガリアの間でトリアノン条約が1920年に結ばれた。
4. 講和条約の名称はいずれもパリ近郊の地名に由来している。

(う) ロカルノ条約

1. ロカルノ条約とは、スイスのロカルノでの会議で合意された一連の条約群の総称であるが、正式調印はパリで行われた。
2. ロカルノ条約締結の翌年、ドイツは国際連盟の加盟を認められるも、1933年に脱退した。
3. 1936年、ドイツは仏ソ相互援助条約調印を理由にロカルノ条約を破棄してラインラントに軍を進駐させた。
4. ロカルノ条約成立に尽力したフランス、イギリス、ドイツの首脳はその功績によりノーベル平和賞を受賞した。

設問 3 下線部①～④に関する次の問いに対する答えを解答欄Ⅲ－Aに記入しなさい。

- ① 国際連盟の監督下でフランスの委任統治のもとにおかれた旧オスマン帝国領で、1946年に独立した国は何か。
- ② 第一次世界大戦後、フランスがトーゴとともに獲得したドイツの旧植民地はどこか。
- ③ フランスとともにルール地方の占領を強行した国はどこか。
- ④ 1935年から人民戦線戦術を提唱し、反ファシズム統一戦線を結成することを命じた国際的な共産主義組織を何というか。

政 治 ・ 経 済

〔 I 〕 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 5）に答えよ。 (50点)

今日の国際社会は、約200の主権国家間の関係を基本的な枠組みとしている。しかし、実際には、国家以外の主体が国際関係に大きな影響を与える事例も多い。

たとえば、非政府組織（NGO）は、国際規範の創出においてますます重要な役割を果たしている。ロンドンに本部を置くアムネスティ・インターナショナルは、宗教や政治的信条により拘束されている人々の釈放や死刑廃止などを主唱するNGOで、1977年にノーベル平和賞を授与された。同賞を受賞したNGOの連合体としては、1997年の対人地雷全面禁止条約締結を主導した（ア）キャンペーンもある。こうしたNGOは、国際連合（国連）においても重要なパートナーとみなされている。国連の主要機関の一つである（イ）理事会は、平和、人権、環境をはじめとする諸分野で活動するNGOを「国連NGO」として認定し、定期的に協議を行っている。

また、近年では、国際関係を国家中心ではなく、人間を中心としたものとしてとらえる傾向もある。たとえば、1990年に、国連（ウ）が『人間開発報告書』を発行した。人間開発という概念は、所得の増加だけではなく、教育や健康、民主的参加を通じて、個々人が人生の選択肢を拡大するために必要な能力を得ることを重視する概念で、各国の政府開発援助（ODA）のあり方に大きな影響を与えている。人間開発は、2000年に国連総会で採択された「国連（エ）開発目標」や、2015年に採択された「（オ）開発目標」の根幹を成している。

国連（ウ）はまた、1994年版の『人間開発報告書』で、「人間の安全保障」という考え方を提唱した。従来、安全保障はもっぱら国家間の問題とされていたが、人間の安全保障は、環境破壊や国家による人権侵害、難民問題や貧困などの脅威から個人を守ることを主な目的とし、安全保障を国家中心ではなく、人間中心の概念に転換させた。日本やカナダをはじめとする国々からの強い支持もあり、2001年には、緒方貞子元国連難民高等弁務官らからなる有識者会議「人間の安全

保障委員会」が組織され、国連や各国の外交政策において影響を持つようになった。

【設問1】文中の（ア）～（オ）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のア～オに記入せよ。

【設問2】下線部①に関連して、民主政治について述べた以下の文章の（カ）～（ク）に入る人名を、解答欄I-甲のカ～クに記入せよ。

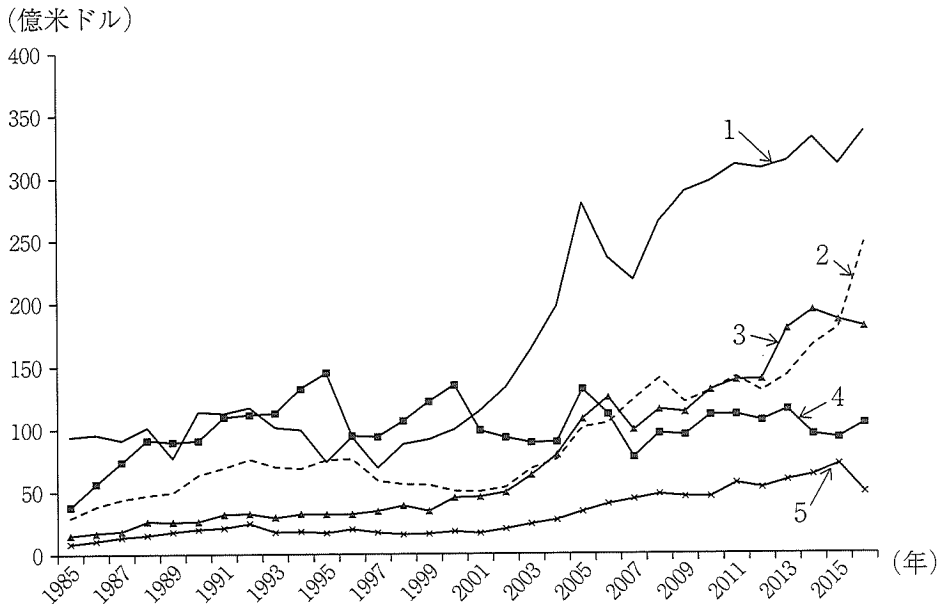
近代民主制においては、選挙を通じた国民の参加のみならず、個人の自由の保護が不可欠の要素となっている。個人の自由の重要性は、多くの学者によって主張されてきた。たとえば、（カ）は、『自由論』（1859年）において「仮に一人を除く全人類が同じ意見を持ち、ただ一人が反対の意見を抱いているとしても、人類がその一人を沈黙させることは不当である。それは、仮にその一人が全人類を沈黙させうる権力を持っていて、それをあえてすることが不当であるのと異ならない」と論じている。

第二次世界大戦後には、（キ）が「二つの自由概念」と題した講演のなかで、国家や他人などからの干渉を受けない自由（消極的自由）が究極的な価値を持っているのであり、支配に参画することを意味する積極的自由は、消極的自由を実現するための一手段であると述べた。参加だけでなく、自由をも重視するこのような考え方は、（ク）の『ポリアーキー』（1971年）にも盛り込まれている。（ク）は、民主主義に近似する統治形態としての「ポリアーキー」という概念を提唱し、政治参加の包括性と自由化の2つの指標から政治体制を測る手法を確立した。これが、今日の民主主義の標準的な定義の一つとなっている。

【設問3】 下線部⑥に関連して、日本の政府開発援助に関する以下のa～eの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I-乙のa～eに記入せよ。

- a. ダムや港湾の建設といった経済インフラ向け援助の割合が高く、また、無償援助の比率が低い。
- b. 国連で目標とされているODAの対GNI比率(0.7%)を達成することはできていないものの、開発援助委員会(DAC)の平均は超えている。
- c. 2015年にODA大綱が改められ、援助対象が「ODA卒業国」へと拡大するとともに、非軍事的分野における他国軍隊への援助も認められることになった。
- d. 2003年にはじめて打ち立てられた「ODA4原則」では、①環境と開発の両立、②軍事目的への使用回避、③軍事支出や武器輸出入などへの注意、④民主化の促進、市場経済導入、基本的人権への配慮が謳われている。
- e. 2006年以降、無償資金援助および技術協力は国際協力機構(JICA)、円借款は国際協力銀行の業務となっている。

【設問4】 下線部⑥に関連して、次のグラフは、ドイツ、日本、スウェーデン、イギリス、アメリカのODA総額の推移を示している。5つの折れ線のうち、アメリカと日本にあたるものはどれか。1～5の中からそれぞれ1つ選び、その番号を、解答欄I-乙の「アメリカ」と「日本」に記入せよ。



(出所) 経済開発協力機構、International Development Statistics (IDS) Online Database

【設問5】下線部㉔に関して、難民について述べた以下の文章の（ A ）～（ F ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄 I - 乙の A ～ F に記入せよ。

難民とは、人種、宗教、政治的意見などにもとづく迫害や、迫害の可能性を理由として、自国を離れ、自国政府による保護を受けることのできない人々を指す。国連は、国連難民高等弁務官事務所（略称：（ A ））による難民の国際的保護と救援活動を進めてきた。また、難民の庇護や定住のための法的地位や福祉、難民の追放および迫害の禁止などを定めた「難民の地位に関する条約（難民条約）」が、1951年に（ B ）で開かれた国連全権会議で採択され、1954年に発効した。この条約の第33条に定められる「ノン・（ C ）原則」は、迫害の危険のある地域への難民送還を禁止するもので、難民保護の礎石ともいえる。（ A ）は、この原則の遵守の一環として、第三国定住による難民の受け入れを各国に推奨してきた。このような動向を受けて、日本政府は2010年に、第三国定住による（ D ）からの難民の受け入れを開始した。

このような国際社会の取り組みにもかかわらず、今日でも、2200万人を超える人々が、難民としての生活を強いられている。なかでも、1979年のソビエト連邦による侵攻や2001年の米軍による空爆などを背景として発生した（ E ）難民は、2016年末の時点で、260万人以上にものぼる。このような危機への効果的な対応を話し合うために、2016年、各国首脳や国連機関の長、NGO、学術関係者、企業関係者など約9000人が集まり、トルコのイスタンブールで、（ F ）が開催された。

[語群]

- | | | |
|----------------|------------------|--------------|
| 1. UNESCO | 2. UNHCR | 3. UNIDO |
| 4. アフガニスタン | 5. イラク | 6. インテグレーション |
| 7. グローバル・コンパクト | 8. 国連インドシナ難民サミット | |
| 9. コンディショナリティ | 10. ジュネーブ | |
| 11. シリア | 12. 世界人道サミット | |
| 13. ソマリア | 14. ハーグ | 15. パリ |
| 16. 南スーダン | 17. ミャンマー | 18. ルフルマン |

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問7）に答えよ。（50点）

日本国憲法は、第（ア）条において、「国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ」と述べ、国民に対する納税の義務を規定している。これは、第26条の教育、第27条の勤労と合わせ、国民の三大義務と呼ばれている。

租税は、納税者たる国民に痛みをとまなうものであるから、既存の税制が租税原則[Ⓐ]にかなったものであるのかを常に検討する必要がある。代表的な租税原則はいくつかあるが、現在よく知られているのは、公平性、中立性、簡素の3つの原則である。

公平性は、（A）公平と（B）公平に大別される。（A）公平とは、個人の税の支払能力に応じて税を負担すべきであるという考え方である。この能力は通常観察できないので、能力との相関が高いと思われる観察可能な経済変数が課税ベースとして用いられる。たとえば、所得や消費[Ⓑ]、資産などである。（B）公平とは、支払能力が同じである個人は、税負担を同じにすべきであるという考え方である。能力が同等であるにもかかわらず、課税ベースや職業[Ⓒ]、世帯構成の違いなどにより税負担に差があるならば、（B）公平の観点からは問題がある。

中立性とは、租税によって生じる資源の損失をなるべく小さくすべきであるという考え方である。租税とは、資源を強制的に、（C）部門から（D）部門に移転することを意味する。部門間の資源移転そのものは損失ではないが、租税があるときに得られる資源の総額は、租税が無ければ得られたであろう総額よりも、経済活動が抑制される分、通常少なくなる。したがって、租税にとまなう資源の損失がなるべく小さくなるように、税制を設計するのが望ましい。

第3の簡素とは、徴税の（E）に関わるものである。税制が複雑になればなるほど、手間がかかり、その分（E）が大きくなる。また、分かりやすい税制の方が、国民の納税者としての当事者意識が高まり、国の財政運営に対する国民の監視力を高めることができる。

次に、（C）部門で得られた貴重な資源を使うのであるから、その使い道については、一定のルールを設け、国民にきちんと説明する責任がある。日本国

憲法では、第（イ）条で、「あらたに租税を課し、又は現行の租税を変更するには、法律又は法律の定める条件によることを必要とする」と述べ、租税法律主義を規定している。また、第86条では、（F）が^④予算を編成すること、そして、（G）による予算の審議・議決が必要であることを規定している。決算については、第90条において、（ウ）が決算の検査をするとともに、（F）に対しては、検査結果を（G）に提出するように義務づけている。

現在、日本国民はどれほどの租税を負担しているのだろうか。集められた税収のうち、国に配分されるものを国税、地方公共団体に配分されるものを^⑤地方税という。平成28年度一般会計予算でみると、国税の総額は約60兆円であり、歳入に占める税収の割合は約（H）%である。他方、地方税の見込額は、地方交付税法にもとづき総務省が毎年公表している（エ）から読み取ることができる。平成28年度（エ）によると、地方税の総額は約40兆円、歳入に占める割合は約45%である。仮に国民所得が400兆円であるとする、平成28年度の租税負担率は、約（I）%になる。

【設問1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句または数字を、
解答欄Ⅱ-甲のア～エに記入せよ。ただし、ウとエは漢字で記入せよ。

【設問2】文中の（A）～（I）に入る最も適切な語句または数字を、
次の1～23のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ-乙のA～Iに記入
せよ。

- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 10 | 2. 25 | 3. 40 | 4. 60 |
| 5. 70 | 6. 海外 | 7. 家計 | 8. 企業 |
| 9. 公共 | 10. 国会 | 11. 裁判所 | 12. 財務省 |
| 13. 消費 | 14. 所得 | 15. 垂直的 | 16. 水平的 |
| 17. 生産 | 18. 絶対的 | 19. 相対的 | 20. 費用 |
| 21. 内閣 | 22. 内閣府 | 23. 民間 | |

【設問 3】 下線部㉔に関連して、著書『財政学』の中で、租税に関する 9 原則を主張した、ビスマルク期のドイツの経済学者の人名を、解答欄Ⅱ－甲に記入せよ。

【設問 4】 下線部㉕に関連して、消費税に関する以下の a と b の記述について、正しいものには数字の 1 を、正しくないものには数字の 2 を、解答欄Ⅱ－乙の a と b に記入せよ。

- a. 他の税収が一定のとき、消費税収が増えると、直間比率における間接税の割合が上昇する。
- b. 消費税率の 8 % への引き上げが施行されたのは、第 2 次安倍内閣のときである。

【設問 5】 下線部㉖に関連して、職業によって所得捕捉率が異なることを意味する表現がいくつかある。その表現のうちの 1 つを、解答欄Ⅱ－甲に、カタカナで記入せよ。

【設問6】下線部④に関連して、以下の文章の（ J ）と（ K ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ-乙のJとKに記入せよ。

現在の日本で、予算編成の指針となるのは、毎年6月頃に出される、通称「骨太の方針」である。「骨太の方針」は、（ J ）で決定された後、閣議決定される。（ J ）は、内閣総理大臣を議長とし、10名程度の議員で構成される。議員数の4割以上を民間有識者とするように法律で定められている。

次に、8月頃、（ K ）基準が閣議了解される。（ K ）とは、各府省庁の予算の要求額を意味し、（ K ）基準とは、その上限を意味している。

[語群]

- | | | |
|---------|----------|-------------|
| 1. 概算要求 | 2. 確定申告 | 3. 経済財政諮問会議 |
| 4. 事業計画 | 5. 税制調査会 | 6. 予算委員会 |

【設問 7】 下線部㊸に関連して、下の表は、京都市と川崎市の人口および財政指標を表したものである。以下の c～e の記述について、正しいものには数字の 1 を、正しくないものには数字の 2 を、解答欄Ⅲ-乙の c～e に記入せよ。

	京都市	川崎市
人口(万人)	142	145

歳入(百万円)

地方税	252,960 (34.5%)	300,740 (49.6%)
府県税交付金	39,614 (5.4%)	34,339 (5.7%)
地方交付税	50,321 (6.9%)	1,226 (0.2%)
国・府県支出金	165,526 (22.6%)	124,114 (20.5%)
その他	136,250 (18.6%)	97,100 (16.0%)
地方債	87,601 (12.0%)	48,765 (8.0%)
歳入合計	732,272 (100%)	606,284 (100%)

地方税内訳(百万円)

個人住民税	82,000 (32.4%)	119,161 (39.6%)
法人住民税	28,488 (11.3%)	20,607 (6.9%)
固定資産税	101,437 (40.1%)	117,455 (39.1%)
市町村たばこ税	10,058 (4.0%)	9,657 (3.2%)
都市計画税	22,458 (8.9%)	24,494 (8.1%)
その他	8,520 (3.3%)	9,366 (3.1%)
地方税合計	252,960 (100%)	300,740 (100%)

地方債現在高(百万円)	1,406,007	1,032,769
-------------	-----------	-----------

(出所) 総務省 平成27年度決算財政状況資料集

- c. 京都市は川崎市よりも、歳入に占める地方交付税の割合が大きい。
- d. いずれの市においても、地方税の最大の税目は、固定資産税である。
- e. 京都市は川崎市よりも、市民 1 人あたり地方債現在高が少ない。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問4）に答えよ。（50点）

1946年に出された連合国軍総司令部による指令「社会救済」の原則に従って、同年に生活保護法が制定された。戦前の1932年から実施されていた（ア）法を見直した画期的な扶助法ではあったが、怠惰・素行不良のものを排除するといった欠格条項が残っているなど、生存権を規定する日本国憲法と整合性を持ったものにはなっていなかった。そのため、生活保護法は（A）年に全面改正された。また、この生活保護法の改正とほぼ同じ時期には児童や障害者に関するいくつかの福祉関連法が制定された。

福祉行政の運営体制の改善もなされた。改正前の生活保護法では、非常勤の奉仕者である（イ）が職務を担当したが、改正後の生活保護法では、専門職である（B）に職務を担当させ、（イ）は職務の協力を行うことになった。また、1951年の社会福祉事業法制定により、福祉行政を担当する現業機関として（C）が設置されることになった。

日本の福祉行政の運営は、行政が福祉サービスの提供を決定する（D）制度が中心であった。しかし、近年こうした社会福祉基礎構造は大きく変容した。（E）年に介護保険法が成立するなど、福祉サービスの利用に際して利用者による選択を重視する契約制度が中心になった。

日本は、1970年には高齢者人口の割合が（F）%を超える高齢化社会になり、その後も高齢化は進んだ。介護保険制度は、こうした日本の状況に対応し、一般の人々へも高齢者福祉の対象を拡大する目的も持っている。介護保険制度は、市町村・特別区が運営主体とされ、利用のために拠出を必要とする（G）制度である。利用に際しては、利用者は、市町村設置の審査会にて（ウ）認定を受け、認定の範囲内で、（エ）が作成するサービス計画などにもとづいて利用するサービスを決定する。この制度によって、（オ）老人ホームなどの施設サービスや、訪問介護やショートステイなどの（カ）介護サービスを利用することができる。介護保険法はその後何度か改正され、2005年改正では、高齢者の心身の健康維持などを支援する（H）が設置されることになった。また、2014年の改正では、大幅にサービスの利用を制限する規定が盛り込まれた。

高齢者の福祉以外にも、福祉サービス利用の改善に向けた制度の改正は進んでいる。2015年から実施されている（ I ）では、保育所、幼稚園、認定子ども園に関わる給付が一つに束ねられ、制度が利用しやすいように改善された。しかしながら、保育所に入りたくても入ることができない（ キ ）問題が顕在化するなど、制度の利用に関してはまだまだ改善すべき点が多い。障害者福祉の分野では、様々な種類の障害分野を横断する体制を整え、契約によってサービスを提供する枠組みを定めた（ J ）が2006年に施行された。

【設問1】文中の（ ア ）～（ キ ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のア～キに記入せよ。ただし、エはカタカナで、オとキは漢字4字で記入せよ。

【設問2】文中の（ A ）～（ J ）に入る最も適切な語句または数字を、次の1～25のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙のA～Jに記入せよ。

- | | | | |
|------------------|------------------|------------|---------|
| 1. 1945 | 2. 1950 | 3. 1963 | 4. 1973 |
| 5. 1997 | 6. 2008 | 7. 7 | 8. 14 |
| 9. 21 | 10. 介護支援専門員 | 11. 社会福祉主事 | |
| 12. 介護福祉士 | 13. 児童相談所 | 14. 福祉事務所 | |
| 15. 地域包括支援センター | 16. デイサービスセンター | | |
| 17. 自助 | 18. 措置 | 19. 社会保険 | |
| 20. 子ども・子育て応援プラン | 21. 子ども・子育て支援新制度 | | |
| 22. 次世代育成支援対策推進法 | 23. バリアフリー新法 | | |
| 24. 障害者自立支援法 | 25. 障害者雇用促進法 | | |

【設問3】下線部㉓に関連して、以下の文章の（ク）と（ケ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のクとケに記入せよ。

生存権は救貧施策のなかで確立されてきたが、この救貧施策の起源の一つは、イギリスにおける1601年のエリザベス救貧法である。また、憲法において生存権が最初に規定されたのはドイツにおける1919年の（ク）憲法である。この生存権を含む社会権的基本権は、その後国際連合でも取り上げられ、1948年の世界人権宣言や1966年の（ケ）にも規定された。

【設問4】下線部㉔に関連して、障害者福祉関連法を、制定された順に正しく並べたものを次の1～5のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。ただし、法改正のため制定当時の名称とは異なっている場合がある。

1. 身体障害者福祉法→知的障害者福祉法→障害者基本法
→障害者総合支援法
2. 知的障害者福祉法→身体障害者福祉法→障害者基本法
→障害者総合支援法
3. 障害者基本法→身体障害者福祉法→知的障害者福祉法
→障害者総合支援法
4. 障害者基本法→知的障害者福祉法→身体障害者福祉法
→障害者総合支援法
5. 障害者基本法→障害者総合支援法→知的障害者福祉法
→身体障害者福祉法

余白

余白

数 学

〔 I 〕 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

- (1) xy 平面において、放物線 $C_1: y = x^2$ と放物線 $C_2: y = -x^2 + px + q$ はただ一つの共有点 $R(r, r^2)$ を持つとする。ただし、 p, q は実数である。このとき、 q と r を、 p を用いて表すと $q = \boxed{\text{ア}}$, $r = \boxed{\text{イ}}$ であり、 p の値が実数の範囲で動くときの放物線 C_2 の頂点の軌跡を $y = f(x)$ とすると $f(x) = \boxed{\text{ウ}}$ である。 $p > 0$ のとき、放物線 C_2 と $y = f(x)$ のグラフで囲まれた部分の面積 S は p を用いて $S = \boxed{\text{エ}}$ であり、放物線 C_1 と $y = f(x)$ のグラフと直線 $x = r$ とで囲まれた部分の面積を T とすると $\frac{S}{T} = \boxed{\text{オ}}$ である。

- (2) 数列 $\{a_n\}$ を $a_1 = 7$, $a_{n+1} = a_n + 4 \cdot 3^n + 1$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定めると、その一般項は $a_n = \boxed{\text{カ}}$ である。さらに、数列 $\{b_n\}$ を、 a_n が奇数なら $b_n = -n$, a_n が偶数なら $b_n = n$ で定めると、 m を正の整数として $\sum_{k=1}^{2m} b_k = \boxed{\text{キ}}$, $\sum_{k=1}^{2m+1} b_k = \boxed{\text{ク}}$ である。また、数列 $\{c_n\}$ を、 a_n が 3 で割り切れるなら $c_n = 2b_n$, a_n が 3 で割り切れないなら $c_n = b_n$ で定めると、 m を正の整数として $\sum_{k=1}^{6m} c_k = \boxed{\text{ケ}}$, $\sum_{k=1}^{2018} c_k = \boxed{\text{コ}}$ である。

[II] サイコロを n 回投げたとき、出た目の最小公倍数を m とする。ただし、 $n \geq 2$ とする。次の問いに答えよ。

- (1) $m = 2$ となる確率を求めよ。
- (2) $m = 4$ となる確率を求めよ。
- (3) $m = 6$ となる確率を求めよ。
- (4) m がサイコロの出た目の 1 つと等しくなる確率を求めよ。

[III] 線分 AB を直径とし、中心を O とする円 O を考える。円 O の円周上に動点 P をとる。ただし、点 A 、点 B とは異なる点とする。また、線分 OB の中点を C とする。円 O と直線 PC の共有点で点 P と異なる点を Q とし、線分 CQ 上に点 S をとる。さらに、直線 AP と直線 BQ の交点を R とし、直線 AP と直線 BS が交わるときの交点を T とする。 $AB = 2$ 、 $AP = p$ 、 $\frac{CS}{PC} = s$ 、 $\overrightarrow{AP} = \vec{p}$ 、 $\overrightarrow{AB} = \vec{a}$ とし、 $AP \parallel BS$ となるときの s を s_p とする。次の問いに答えよ。

- (1) 内積 $\overrightarrow{AP} \cdot \overrightarrow{AB}$ を p を用いて表せ。また、 s_p を求めよ。
- (2) $s > s_p$ のとき、 \overrightarrow{AS} を \vec{a} 、 \vec{p} 、 s を用いて表せ。
- (3) $s > s_p$ のとき、 \overrightarrow{AT} を \vec{p} 、 s を用いて表せ。
- (4) 点 S が点 Q と一致するときの s を p を用いて表せ。また、内積 $\overrightarrow{AR} \cdot \overrightarrow{AB}$ を求めよ。
- (5) 動点 P が円 O の点 A 、 B を両端とする 1 つの半円周上 (点 A 、 B を除く) を動くとする。点 R の軌跡を求めよ。